

First Hit[Search Forms](#)[Search Results](#) [Generate Collection](#) [Help](#)**User Searches**

Li: Entry 84 of 118

File: JPAB

Jan 31, 2002

Preferences[Logout](#)

PUB-NO: JP02002033926A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2002033926 A

TITLE: FACSIMILE MACHINE

PUBN-DATE: January 31, 2002

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

MATSUMOTO, TAIZO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

RICOH CO LTD

APPL-NO: JP2000215384

APPL-DATE: July 17, 2000

INT-CL (IPC): H04 N 1/46; H04 N 1/00

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To obtain a facsimile machine which can transmit a document to be transmitted, in such a way that a color in a range designated by the document is erased.

SOLUTION: When a user selects the erasure of the designated color in an operation part, the erasure is instructed to a main control part 106 by an operation display part 100, and an original copy is read out. After the original copy has been read out, it is displayed on the part 100 through the part 106 from an image input part 101. After it has been displayed on the operation part, the operation part waits for the designation of a color to be erased, from the user. When the designated color is decided, the designated color is erased by an image processing part 102. Data on an erased result is displayed on the part 100. When the user agrees with the display of the result, the original copy is transmitted through a communication control part 105. Thereby, the image of a part, which is not to be transmitted in the document is erased by designating a color or an image in an inessential part without having to work over the original copy, and only a required part can be transmitted.

COPYRIGHT: (C)2002, JPO

h e b b g e e e f c e b

e ge

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-33926

(P2002-33926A)

(43)公開日 平成14年1月31日 (2002.1.31)

(51)Int.Cl.⁷

H 04 N 1/46
1/00

識別記号

F I

H 04 N 1/00
1/46

テ-マゴード(参考)

C 5 C 0 6 2
Z 5 C 0 7 9

審査請求 未請求 請求項の数4 OL (全4頁)

(21)出願番号

特願2000-215384(P2000-215384)

(22)出願日

平成12年7月17日 (2000.7.17)

(71)出願人 000006747

株式会社リコー

東京都大田区中馬込1丁目3番6号

(72)発明者 松本 泰三

東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式
会社リコー内

Fターム(参考) 5C062 AA02 AB17 AB20 AB42 AC23

AC41 AE03 BA00

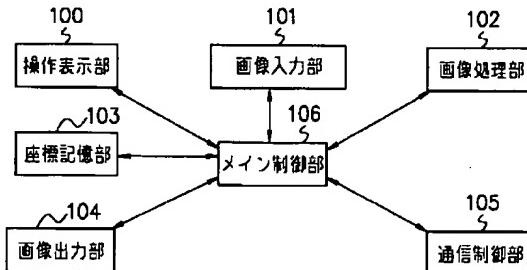
5C079 HA11 LA02 LA39 NA11 PA01

(54)【発明の名称】 ファクシミリ装置

(57)【要約】

【課題】 送信する文書の指定した範囲の色を消去して送信することができるファクシミリ装置を得る。

【解決手段】 ユーザが、操作部にて指定色消去を選択した場合には、操作表示部100よりメイン制御部106に指示が行われ、原稿読み取りが行われる。原稿読み取り後、画像入力部101からメイン制御部106を通して操作表示部100に表示される。操作部表示後に、ユーザからの消去する色の指定を持つ。指定色が決定すると、画像処理部102により指定色の消去が行われる。消去した結果のデータは、操作表示部100に表示される。結果表示にてユーザがOKとした場合には、通信制御部105を通じて原稿が送信される。よって、文書中の送信したくない部分の画像を原稿に手を加えることなく不必要的部分の色や範囲を指定して消去し、必要な部分のみを送信することができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】送信する所定の原稿の文書を読み取る読み取り手段と、前記読み取った画像情報を記憶する記憶手段と、前記読み取った画像情報を表示する表示手段と、前記画像情報を記録紙に記録する画像形成手段と、原稿内の指定した色を消す手段とを、備えて構成されたことを特徴とするファクシミリ装置。

【請求項2】前記表示手段は、前記指定された色を消した原稿の画像情報を表示可能としたことを特徴とする請求項1記載のファクシミリ装置。

【請求項3】前記指定した色を消去する前記原稿の文書の範囲を設定する範囲設定手段を、さらに備えたことを特徴とする請求項1または2に記載のファクシミリ装置。

【請求項4】前記指定した色を消去した文書を送信することを特徴とする請求項1から3の何れかに記載のファクシミリ装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、ファクシミリ装置に関し、特に、送信時に指定した色を消去して送信することができるファクシミリ装置に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、カラーファクシミリ装置は、スキャナ部にて全ての色を読みとることができる。このため、読み込まれた文書データは、すべて送信されることとなる。また原稿が白黒かそれ以外かを判断して原稿を読み取り送信する送信処理や、送信側で受信側の受信する色を指定して送信する送信処理を行っている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記の従来技術では、読み込まれた文書データは、すべて送信される。このため、文書中の一部や印鑑部分を送信したくないユーザにとっては、余分な情報が相手側に送信され不都合である。また、受信する色を指定したとしても情報は流れてしまうため、ユーザにとって同様の不都合が生じるという問題点を伴う。

【0004】本発明は、送信する文書の指定した範囲の色を消去して送信することができるファクシミリ装置を提供することを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】かかる目的を達成するため、本発明のファクシミリ装置は、送信する所定の原稿の文書を読み取る読み取り手段と、読み取った画像情報を記憶する記憶手段と、読み取った画像情報を表示する表示手段と、画像情報を記録紙に記録する画像形成手段と、原稿内の指定した色を消す手段とを、備えて構成されたことを特徴としている。

【0006】また、上記の表示手段は、指定された色を

消した原稿の画像情報を表示可能とし、指定した色を消去する原稿の文書の範囲を設定する範囲設定手段をさらに備え、指定した色を消去した文書を送信するとよい。

【0007】

【発明の実施の形態】次に添付図面を参照して本発明によるファクシミリ装置の実施の形態を詳細に説明する。図1、図2、図3を参照すると本発明のファクシミリ装置の一実施形態が示されている。

【0008】図1は、実施例に関わる制御系のブロック

10 図である。本実施形態によるファクシミリ装置の制御系は、操作表示部100、画像入力部101、画像処理部102、座標記憶部103、画像出力部104、通信制御部105、メイン制御部106から構成される。

【0009】図2は、本発明に基づく制御手段を有するファクシミリ装置の構成例を示す概念的な断面図である。本実施形態に適用されるファクシミリ装置は、操作部200、スキャナ部201、現像部202、感光体203、LD204、ベルトマーク検知205、中間転写ベルト206、ベルトマーク207、レジスト部208、紙転写部209、搬送部210、定着部211、排紙部212、手差し給紙部213、トレイ給紙部214を具備して構成される。

【0010】図2において、操作部200は、ユーザがモードや値数等を設定する操作部を表す。スキャナ部201は、原稿を読み込むスキャナ部を表す。LD204は、スキャナ部201により読み込まれた画像を書き込むLDを表す。感光体203は、スキャナ部201により読み込まれた画像が潜像される感光体を表す。

30 【0011】現像部202は、ブラック、シアン、マゼンタ、イエローの各トナーを帯電させた現像剤により感光体203まで運ぶ現像部を表す。

【0012】ベルトマーク207は、画像を形成する位置制御に使用するベルトマークを表す。ベルトマーク検知205は、ベルトマーク207を検知するベルトマーク検知部を表す。中間転写ベルト206は、感光体203により作像された像を重ね合わせる中間転写ベルトを表す。

【0013】手差し給紙部213は、転写紙をセットする手差し給紙部を表す。トレイ給紙部214は、転写紙を大量にセットするトレイ給紙部を表す。レジスト部208は、給紙された転写紙と中間転写ベルト206上の画像とのタイミングを合わせるためのレジスト部を表す。

【0014】紙転写部209は、中間転写ベルト206上の画像を転写紙に転写する紙転写部を表す。搬送部210は、画像が転写された転写紙を搬送する搬送部を表す。定着部211は、画像が転写された転写紙に画像を定着させる定着部を表す。排紙部212は、転写紙を排出する排出部をそれぞれ表している。

【0015】図3は、動作例を示す流れ図である。通常